

2019年10月

令和2年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科(修士課程)  
学生募集要項の変更及び訂正箇所について

現在、茨城大学大学院人文社会科学研究科ホームページで公開中及び窓口で配布中の令和2年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科(修士課程)学生募集要項において、以下のとおり変更及び訂正箇所がございます。つきましては、ここに訂正し、お詫び申し上げます。

【1. 2019年10月1日(火)からの郵便料金の変更に伴う訂正について】

1. 変更概要

2019年10月1日(火)からの郵便料金の変更に伴い、下記のとおり変更いたします。

2. 変更箇所

本学人文社会科学研究科に提出する事前審査、個別審査、出願書類等に同封する返信用の切手又は返信用封筒に貼付する切手についての該当部分は、下表のとおりに対応をお願いします。

該当ページ	該当箇所等	秋入試用	春入試用
3 ページ	事前審査の提出書類④ に貼付する切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正
3 ページ	個別審査の提出書類④ に貼付する切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正
7 ページ	「受験票等送付用封筒 又は 82 円分の切手」の 切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正
9 ページ	「受験票等送付用封筒 又は 82 円分の切手」の 切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正
11 ページ	「受験票等送付用封筒 又は 82 円分の切手」の 切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正
13 ページ	「受験票等送付用封筒 又は 82 円分の切手」の 切手の料金	「82 円」のまま	「84」 円に訂正

16 ページ	「14.情報提供」、(3)返信用封筒に貼付する切手の料金	「519 円」に訂正	
「20. 所定用紙」	令和 2 年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科 [修士課程] 出願資格「事前審査」申請書 添付書類の②返信用封筒の切手の料金	「82 円」のまま	「84 円」に訂正
「20. 所定用紙」	令和 2 年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科 [修士課程] 入学試験出願資格「個別審査」申請書 添付書類の⑤返信用封筒の切手の料金	「82 円」のまま	「84」円に訂正

## 【2. 本研究科の中田 潤教員の所属専攻の変更に伴う訂正について】

### 1. 変更概要

本研究科の中田 潤教員の所属が、社会科学専攻地域研究・社会学コース、地域政策研究(社会人)コースから文化科学専攻歴史・文化遺産コースに変更になりました。これに伴い、「令和2年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科(修士課程)学生募集要項」について、下記のとおり変更いたします。

### 2. 変更箇所

P19 試験科目等[秋入試]文化科学専攻・人間文化・歴史・文化遺産分野の中に、下記内容の「ヨーロッパ社会史」が入る。

ヨーロッパ社会史	ヨーロッパ社会史(近現代史)に関する基礎的な知識と理解について問う。
----------	------------------------------------

P22 試験科目等[春入試]文化科学専攻・人間文化・歴史・文化遺産分野の中に、下記内容の「ヨーロッパ社会史」が入る。

ヨーロッパ社会史	ヨーロッパ社会史(近現代史)に関する基礎的な知識と理解について問う。
----------	------------------------------------

P26 試験科目等[秋入試、春入試]社会科学専攻・地域研究・社会学コースから「ヨーロッパ社会史研究」の部分を削除する。

P28 19. 専攻科目・専門科目等案内、文化科学専攻・人間文化・歴史・文化遺産分野に、下記内容の「ヨーロッパ社会史」(担当教員:中田 潤)が入る。

ヨーロッパ社会史	ドイツ現代史における諸問題を社会史的な視角から検討していきたい。担当者が現在関心を持っているテーマは、1960～70年代ドイツにおける社会(市民)運動と緑の党の歴史である。この問題を、現代における市民社会ないしは、社会秩序についての構想と、そこにおける市民の在り方という視点から検討していきたいと考えている。
----------	--

P34 19. 専攻科目・専門科目等案内、社会科学専攻・地域研究・社会学コースから「ヨーロッパ社会史研究」(担当教員:中田 潤)の部分を削除する。

### 【3. 本研究科の土屋 和子教員の学生募集開始に伴う出題範囲の記載について】

#### 1. 変更概要

本研究科の土屋 和子教員担当の専門領域「社会保障法研究」(募集要項 P32 の記載内容は変更なし)の学生募集を開始することに伴い、「令和2年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科(修士課程)学生募集要項」について、下記のとおり変更いたします。

#### 2. 変更箇所

P25 試験科目等[秋入試、春入試]社会科学専攻・法学・行政学コースに、下記内容の「社会保障法研究」が入る。

社会保障法研究	日本の社会保障法制度および生活問題に関する基礎的な知識と現状認識について問う。
---------	---

### 【4. 本研究科の野口 康彦教員(心理臨床論)の令和2年度学生募集停止について】

1. 諸事情により、本研究科の野口 康彦教員(心理臨床論)の専門領域について、令和2年度の学生募集を停止いたします。

#### 2. 変更箇所

P19 試験科目等[秋入試]文化科学専攻・人間文化コース・人間科学分野「心理臨床論」を削除する(「令和2年度は募集しません」扱い)。

P22 試験科目等[春入試]文化科学専攻・人間文化コース・人間科学分野「心理臨床論」を削除する(「令和2年度は募集しません」扱い)。

P27 19. 専攻科目・専門科目等案内、文化科学専攻・人間文化・人間科学分野「心理臨床論研究(心理臨床論)」を削除する。

#### 【5. 本研究科の伊藤 純子教員の学生募集開始に伴う出題範囲の記載について】

##### 1. 変更概要

本研究科の伊藤 純子教員担当の専門領域「憲法研究」の学生募集を開始することに伴い、「令和2年度 茨城大学大学院人文社会科学部研究科(修士課程)学生募集要項」について、下記のとおり変更いたします。

##### 2. 変更箇所

P25 試験科目等[秋入試、春入試]社会科学専攻・法学・行政学コース掲載の「憲法研究」欄の「(※令和2年度は募集しません)」の記載を削除し、下記内容で「憲法研究」の出題範囲を掲載する。

憲法研究	憲法学に関する基礎的な知識と理解について問う。
------	-------------------------

P32 専攻科目・専門科目等案内・社会科学専攻・法学・行政学コース掲載の「憲法研究」の専門領域(下段)を(※該当なし)から、( " )に変更する。